

社長通信

No.58

会社は社員と社員の家族を幸せにすることが、社員はお客様を幸せにすることが使命であると私は考えています。

アストラックス株式会社
代表取締役 石川 均

10月、神無月となりました。神様が出雲の国にお出掛けです。金木犀の香りがどこからか香ります。過ごしやすい気温となりました。収穫の秋だけあって色々美味しいものが食卓に並びます。五穀豊穡を感謝する秋祭りが行われるのがこの時期です。最近、10月31日のハロウィンが大きなイベントとなりつつあります。ハロウィンは、もともとはケルト人（古代ヨーロッパの民族のひとつ）の先祖をまつる行事が起源とされています。ケルト人にとって1年の終わりである10月31日は、先祖の霊が帰ってくると考えられていたそうです。それがキリスト教（カトリック）の聖人を祭る「万聖節（11月1日）」の前夜祭へ欧米を中心に広がったそうです。ハロウィンでは、悪霊も現れると考えられ、身を守るために仮面をかぶり、魔よけのたき火をたいていたのですが、それが後にかぼちゃをくり抜いて「ジャック・オー・ランタン」を作ったり、魔女やお化けの仮装をするようになったりしたそうです。少し調べてみました。全くの受売りです。

【会社の行事・業況について】

上半期が終わりました。この半年間は各地に緊急事態宣言かまん延防止等重点措置のいずれが発出されていました。東京オリンピック・パラリンピックの開催という大きなイベントがあったものの、コロナ禍で無観客での開催を余儀なくされ、様々な制限が課せられました。やむを得ないこととはいえ、その結果、経済活動は停滞しました。このため、私たちを取り巻く経営環境も厳しい状況となりました。最終的には前年実績・計画に対してもプラスとなりましたが、厳しい結果となりました。このような市場環境であれば、物量や運賃に多大な影響(マイナス)が及ぶのは仕方の無いことかもしれません。しかし、私たちは計画立案の際、このようなことは想定をしていました。その想定が甘かったのか、行動面が甘かったのか、しっかり分析して次に活かしていかなければなりません。

少し話がそれますが、総務省が2020年（令和2年）国勢調査人口速報集計結果について公表しました。日本の総人口は1億2,622万7,000人。5年前の2015年と比べると、86万8,000人減少しました。政令指定都市である浜松市がそっくり消滅したことになります（浜松市の人口は令和3年9月現在79万7,211人）。同省の家計調査報告によると2020年の二人以上世帯当たりの魚介類の年間消費支出は6,455円、浜松市の世帯数は34万7,681世帯。単純に掛け合わせると22億円強（6,455円×347,681世帯）の市場が縮小した可能性があります。新型コロナウイルス感染拡大の影響だけではなく、縮小しつつある市場に対して、私たちの戦略は正しかったのか、否か、経営のマネジメントサイクルであるP(Plan 計画) D(Do 実行) C(Check 評価) A(Action 改

善)をしっかりと確認していきたいと思います。下期は次年度の計画を策定して参ります。

【焼津マリーンズの活動状況】

第92回都市対抗野球大会東海地区二次予選が9月15日(水)から岡崎市民球場で行われました。焼津マリーンズは9月17日(金)13時より東邦ガスさんと対戦。森山選手の活躍で先取点を奪ったものの1-11で敗北。第三代表決定戦に回り、同月20日(月)の13時よりスクールパートナーさんと対戦。中盤まで息詰まる展開となりましたが、終盤突き放され2-8で敗北。初めての都市対抗野球大会東海地区二次予選は2連敗となり、二次予選敗退が決まりました。一つでも勝利すればあと二試合出来たので、経験を積み重ねることが出来ず、残念な結果となりました。選手たちはこの1カ月の間、コロナ禍でグラウンドでの練習をすることも練習試合をすることも出来ませんでした。まさにぶっつけ本番の状態で今大会を迎えることになりました。企業チームは自社でグラウンドを保有し、毎日練習が出来ます。練習試合も自由にグラウンドを使用できるため、容易に調整することが出来ます。様々なハンディを感じさせられました。そんなハンディを乗り越えて、来年こそ勝利を勝ち取りたいと思います。皆様方の温かいご声援ありがとうございました。

【私事】

10月を迎えお陰様で一つ歳を取りました。若い頃、この年齢になることを想像できませんでした。年齢を重ねることは何となく判っていましたが、しっかり理解できていませんでした。

2年前、不整脈や動悸がするようになり、ちょうどこの時期に心臓のアブレーション手術をしました。それから余計に年齢を感じるようになりました。同時に、自分の意思で生きているのではなく、生かされていることを実感するようになりました。

術後の経過ですが、何回か不整脈が出るようになりました。どうも完治とはいかなかったようです。今月末に主治医の先生の診察があります。1年ぶりの診察です(この一年間は掛かり付けのお医者さんで診察をしてもらってきました)。正直何を言われるか、冷や冷やしています。再手術とか言われたらどうしよう…。元来、小心者の心配性です。これは一生治らないようです。